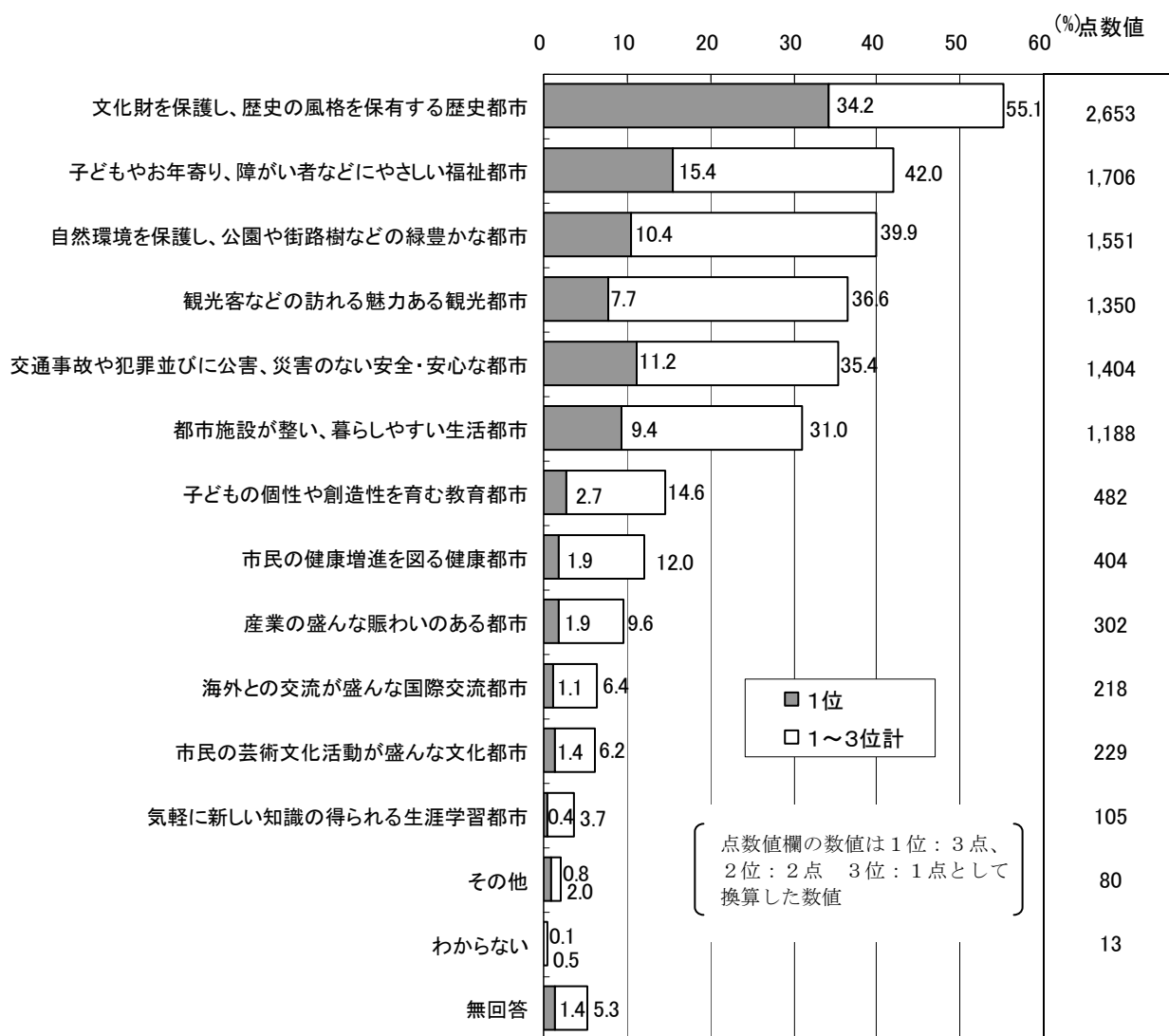


1. 奈良市の将来像について

1-1 将来の奈良市の望ましい姿

問1 あなたは、今後、長期を展望した上で、奈良市がどのような市になることが望ましいと思われるか。次の選択肢の中から、特に望まれるものの第1位から第3位までを選んで、その番号を下の回答欄に記入してください。

図 1-1 (将来の奈良市の望ましい姿) 【n=1,980】



今後、奈良市がどのような市になることが望ましいと思うか尋ねたところ、第1位～3位までを総合して最も割合が高かった項目は「文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市」で 55.1%と半数以上にのぼっており、次いで「子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 (42.0%)」、「自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 (39.9%)」、「観光客などの訪れる魅力ある観光都市 (36.6%)」、「交通事故や犯罪並びに

公害、災害のない安全・安心な都市」(35.4%)」の順となっている。1位を3点、2位を2点、3位を1点として数値換算した点数の順位をみても、選択された項目全てをまとめた順位とほぼ同様の結果になっている。

第1位に選択された項目でも最も割合が高かった項目は「文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市」で34.2%、次いで「子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市」が15.4%となっているが、続く項目では順位が入れ替わっており、「交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市(11.2%)」「自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市(10.4%)」の順となっている。(図1-1)

表1-1-1 (年齢別 将来の奈良市の望ましい姿 選択項目全て)【単位：%】

	20～29歳 (n=187)	30～39歳 (n=281)	40～49歳 (n=309)	50～59歳 (n=388)	60～69歳 (n=435)	70歳以上 (n=367)
1位	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 53.5	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 52.3	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 54.7	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 53.9	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 55.9	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 59.7
2位	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 40.6	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 42.4	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 39.5	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 47.7	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 43.7	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 42.0
3位	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 39.6	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 41.0	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 38.6	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 44.4	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 42.1	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 39.5
4位	都市施設が整い、暮らしやすい生活都市 33.7	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 37.0	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 37.5	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 38.7	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 34.9	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 33.8
5位	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 33.2	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 35.9	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 35.8	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 34.2	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 34.8	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 32.1

選択した項目全てを年齢別にみると、全ての年代で「文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市」が5割を超えて最も割合が高い。次に30～39歳と50歳以上の年代では、「子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市」が4割台で高くなっている。20～29歳では「観光客などの訪れる魅力ある観光都市」が40.6%、40～49歳では「交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市」が39.5%となっている。(表1-1-1)

表 1-1-2 (地域別 将来の奈良市の望ましい姿 選択項目全て)【単位：％】

	西部地域 (n=861)	北部地域 (n=145)	中部地域 (n=133)	中央市街地 (n=513)	南部地域 (n=136)	東部地域 (n=33)	月ヶ瀬地域 (n=8)	都祁地域 (n=30)
1位	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 58.2	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 60.0	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 52.6	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 52.8	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 47.8	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 66.7	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 62.5	文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市 53.3
2位	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 44.8	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 42.8	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 41.4	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 43.4	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 44.9	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 48.5	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 37.5	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 50.0
3位	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 39.7	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 37.9	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 41.3	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 43.1	都市施設が整い、暮らしやすい生活都市 40.5	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 45.4	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 37.5	子どもやお年寄り、障がい者などにやさしい福祉都市 46.7
4位	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 34.6	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 34.5	都市施設が整い、暮らしやすい生活都市 37.5	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 38.4	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 40.4	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 33.4	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 37.5	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 36.7
5位	観光客などの訪れる魅力ある観光都市 32.7	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 31.0	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 36.8	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 34.7	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 36.8	交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市 33.3	都市施設が整い、暮らしやすい生活都市 37.5	自然環境を保護し、公園や街路樹などの緑豊かな都市 30.0

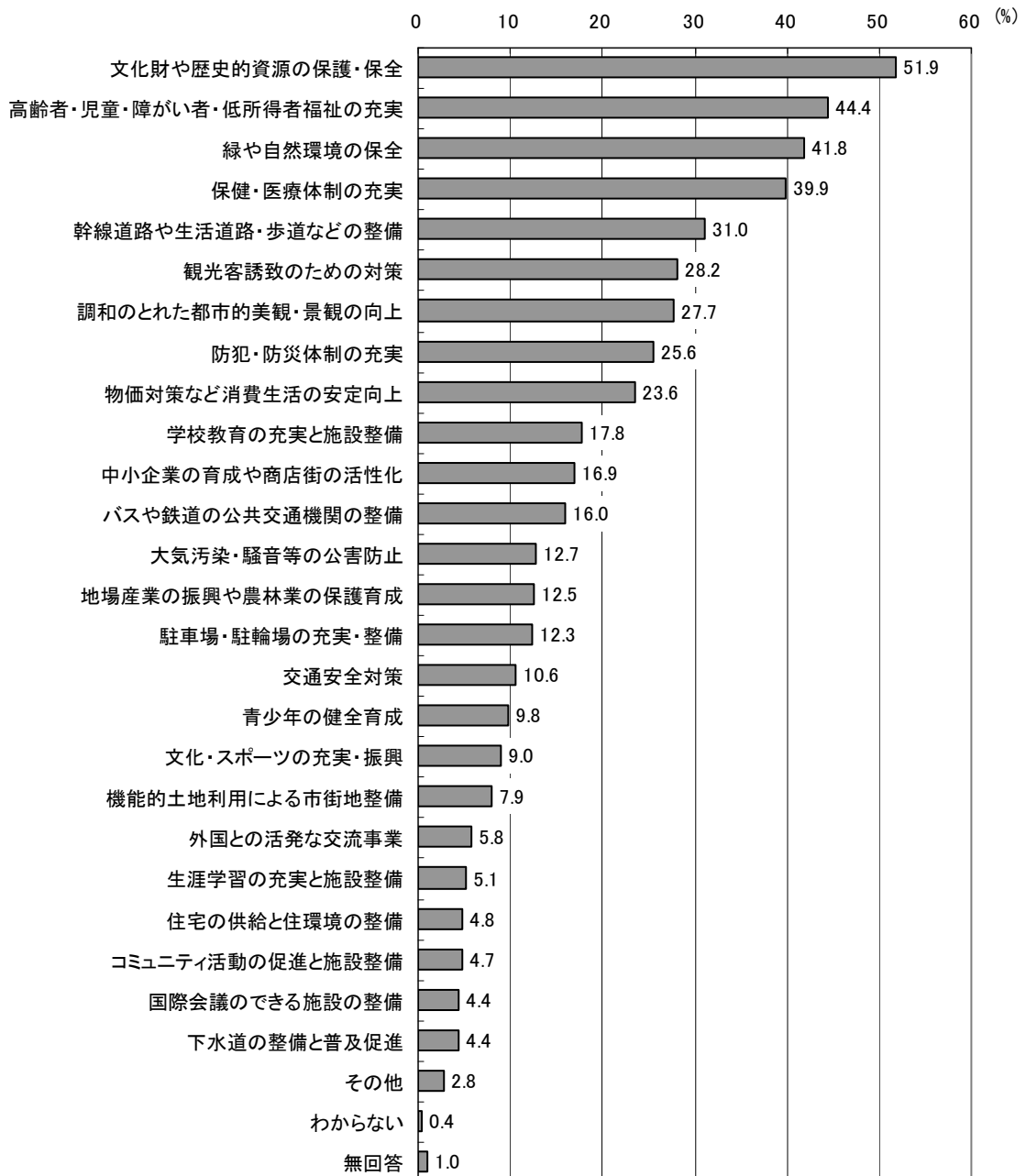
選択した項目全てを地域別にみると、西部地域・北部地域・中部地域・中央市街地・南部地域・東部地域・都祁地域では、「文化財を保護し、歴史の風格を保有する歴史都市」が最も高くなっている。

「交通事故や犯罪並びに公害、災害のない安全・安心な都市」は月ヶ瀬地域で 62.5%と最も高く、都祁地域においても 2位で 50.0%となっている。(表 1-1-2)

1-2 将来像の実現のために重点を置くべき施策

問2 それでは、あなたの考えられる奈良市の将来像の実現のために、行政施策として重点を置いて実施していくべきだとお考えになるのはどれでしょうか。
(あてはまるもの5つ以内に○)

図1-2 (将来像の実現のために重点を置くべき施策 5つ以内で複数回答)【n=1,980】



奈良市の将来像の実現のために、行政施策として重点を置いて実施していくべきだと思う項目では、「文化財や歴史的資源の保護・保全」が51.9%と最も高く、次いで「高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 (44.4%)」、「緑や自然環境の保全 (41.8%)」の順となっている。(図1-2)

表 1-2-1 (年齢別 将来像の実現のために重点を置くべき施策 5つ以内で複数回答)【単位：％】

	20～29歳 (n=187)	30～39歳 (n=281)	40～49歳 (n=309)	50～59歳 (n=388)	60～69歳 (n=435)	70歳以上 (n=367)
1位	文化財や歴史的資源の保護・保全 47.1	文化財や歴史的資源の保護・保全 52.3	文化財や歴史的資源の保護・保全 50.8	文化財や歴史的資源の保護・保全 50.8	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 52.9	文化財や歴史的資源の保護・保全 56.4
2位	緑や自然環境の保全 41.2	緑や自然環境の保全 44.5	保健・医療体制の充実 37.5	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 45.4	文化財や歴史的資源の保護・保全 52.2	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 51.5
3位	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 35.8	保健・医療体制の充実 38.8	緑や自然環境の保全 36.6	緑や自然環境の保全 44.6	緑や自然環境の保全 46.0	保健・医療体制の充実 43.6
4位	観光客誘致のための対策 35.3	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 37.7	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 34.3	保健・医療体制の充実 41.5	保健・医療体制の充実 40.5	緑や自然環境の保全 36.2
5位	保健・医療体制の充実 34.8	防犯・防災体制の充実 29.9	幹線道路や生活道路・歩道などの整備 33.0	幹線道路や生活道路・歩道などの整備 33.2	調和のとれた都市的美観・景観の向上 31.5	幹線道路や生活道路・歩道などの整備 31.6

年齢別にみると、20～59歳・70歳以上では「文化財や歴史的資源の保護・保全」が最も高くなっており、特に70歳以上では56.4%と高い割合になっている。

「高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実」は、60～69歳では52.9%で最も高くなっており、50～59歳・70歳以上でも5割前後と高い。(表 1-2-1)

表 1-2-2 地域別 将来像の実現のために重点を置くべき施策 5つ以内で複数回答)【単位：％】

	西部地域 (n=861)	北部地域 (n=145)	中部地域 (n=133)	中央市街地 (n=513)	南部地域 (n=136)	東部地域 (n=33)	月ヶ瀬地域 (n=8)	都祁地域 (n=30)
1位	文化財や歴史的資源の保護・保全 55.4	文化財や歴史的資源の保護・保全 61.4	保健・医療体制の充実 48.1	文化財や歴史的資源の保護・保全 48.3	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 50.0	文化財や歴史的資源の保護・保全 57.6	保健・医療体制の充実 50.0	保健・医療体制の充実 46.7
2位	緑や自然環境の保全 47.0	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 44.1	文化財や歴史的資源の保護・保全 47.4	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 44.4	文化財や歴史的資源の保護・保全 42.6	幹線道路や生活道路・歩道などの整備 54.5	文化財や歴史的資源の保護・保全 37.5	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 46.7
3位	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 43.6	緑や自然環境の保全 38.6	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 46.6	緑や自然環境の保全 41.3	保健・医療体制の充実 40.4	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 45.5	幹線道路や生活道路・歩道などの整備 37.5	文化財や歴史的資源の保護・保全 43.3
4位	保健・医療体制の充実 41.3	保健・医療体制の充実 37.9	緑や自然環境の保全 36.1	保健・医療体制の充実 36.3	物価対策など消費生活の安定向上 33.1	保健・医療体制の充実 39.4	高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実 37.5	緑や自然環境の保全 36.7
5位	幹線道路や生活道路・歩道などの整備 30.5	観光客誘致のための対策 29.7	物価対策など消費生活の安定向上 31.6	観光客誘致のための対策 33.1	幹線道路や生活道路・歩道などの整備 32.4	地場産業の振興や農林業の保護育成 39.4	観光客誘致のための対策 37.5	地場産業の振興や農林業の保護育成 36.7

地域別にみると、西部地域・北部地域・中央市街地・東部地域・は「文化財や歴史的資源の保護・保全」、南部地域は「高齢者・児童・障がい者・低所得者福祉の充実」の施策への要望が最も高い。また、中部地域・月ヶ瀬地域・都祁地域は「保健・医療体制の充実」が約5割で他の地域と比べて高くなっている。

「幹線道路や生活道路・歩道などの整備」は、東部地域と月ヶ瀬地域で高く、特に東部地域では5割を超えている。(表 1-2-2)